

【用語の解説】

建物区分	「屋体」とは、屋内体育館をいいます
棟番号	エキスパンションジョイント(温度変化による伸縮や地震時の振動性状の違いによる影響を避けるために、建物を分割して設ける可動接合部)ごとに区切られた棟ごとに番号を付けています。
構造区分	建築物の構造で、「RC」は鉄筋コンクリート造を、「S」は鉄骨造を示します。
第1次診断	柱や壁の量から算出される建物の終局強度により診断するもので、壁量の多い建物に適した簡易な診断方法です。
第2次診断	柱や壁の強度と靱性(粘り強さ)などを考慮して、耐震性能を算出する方法で、1次診断より精密な判定法です。
Is値	構造耐震指標をいいます。建築物の構造的な耐震性能を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表します。 岩国市では、文部科学省が示す「Is値 ≥ 0.7 」を目標値としています。
q値	保有水平耐力に係る指標をいいます。地震による水平方向の力に対して建物が耐えられる力の指標で、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表します。 岩国市では、文部科学省が示す「q値 ≥ 1.0 」を目標値としています。